

# きらびと

国民体育大会弓道競技少年の部  
福岡県代表

中村 大介 さん

「高校生活で全力で打ち込めるものを見つけたかった。そして、弓道に  
出会ったんです。」

国民体育大会の弓道競技少年の部福岡県代表に選出され、ブロック大  
会を勝ち進み、鹿児島県で開催される本大会出場を決めた中村さん。  
競技の魅力や大会への思いを語ります。

## 弓道と仲間との出会い

「中学では陸上部に入部したので  
すが、練習を続けられずに途中で  
退部しました。部活をしてこなかっ  
たことに後悔があつて、高校では

部活を一からがんばりたいと思っ  
ていました。それで、ほとんどの  
人が未経験で始める弓道部に入部  
したんです。最初から弓が引ける  
わけではなく、約二カ月間は体幹  
を鍛え射法を学ぶ日々でした。

初めて弓道場の前まへ

に立ったときは、新たな  
道が開けたように感じま  
した。四本の矢を射たう  
ち一本が的中あたり、先輩  
たちが「シャー」とかけ  
声をかけてくれたことを  
よく覚えています」。

弓道を始めたきっかけ  
を話す中村さん。高校  
総体予選等で優秀な成  
績を収めた選抜選手三  
十人から四人に絞られる  
狭き門を勝ち抜き、国民  
体育大会福岡県代表に  
選出。本大会への出場を  
かけたブロック大会では準優勝の  
成績を収め、本大会への出場を決  
めました。

弓を射るのは個人競技であるも  
の、かけがえない仲間に出会  
えたことも力になったそう。

「部には現在三十四人が所属し  
ていますが、賑やかで互いに教え  
合う雰囲気があります。自分も調  
子が上がらず悩んでいた時、先輩  
がずっと見てくれました。アドバ  
イスももちろんですが、見てもらっ  
ているという安心感から不調を抜  
け出すことができました。部活帰  
りの楽しいかけあいも、自分にとっ  
て大事な時間です」。

## 挑戦はこれから

「自分は大胆な性格なので、弓を  
大きく引いて大きく放てること  
結果につながっているのだと思  
います。八月のブロック大会は緊張  
したし、思うような結果が出ない  
場面もあったけれど、楽しむ気持  
ちで臨みました。十月の本大会は  
予選勝ち抜き後トーナメント形式  
で対戦するので、日々の練習を重  
ね、上を目指します」。

努力を続けた結果全国の頂へ挑  
戦するチャンスを勝ち取った中村  
さん。目標に向けてさらに突き進  
んでいきます。



## 中村 大介さん【なかむら だいすけ】

高校入学を機に弓道部入部。5人姉弟の長男で、姉2人は吹奏楽、弟はバスケット  
ボール、妹はクラシックバレエにそれぞれ熱中。得意科目は化学。鞍手高校2年生、  
龍徳地区在住。

